

11月 はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校だより

令和4年10月31日発行

白糸中学校区「目指す子ども像」
自ら学ぶ子・人とつながる子
心も体も鍛える子・ふるさとを愛する子
HP:shinmaizuru-maizuru.edumap.jp



・ 粘り強く、あきらめず

学校前の JR の高架に絡んでいるツタの葉っぱが真っ赤になり、校庭のイチョウの葉も黄色く色づいてきました。子どもたちも半袖から上着を着る服装が目立つようになりました。

10月9日(日)の運動会では、多くの保護者の皆様に参観いただき、ありがとうございました。グラウンドの状態が悪く1日延期にしましたが、急なお願いにもかかわらず約30名もの保護者の皆様に水の吸い取りなど整備をお世話になり、上々のグラウンドで運動会を行うことができました。本当にありがとうございました。また、体調管理や参観カードの提出など、皆様の協力とルールを守っての参観のおかげで、子どもたちの競技や演技が滞りなく進み、子どもたちの一生懸命な姿を見ていただくことができたのではないのでしょうか。

今年度は、保護者の皆様には3部制とさせていただきましたが、子どもたちは全員グラウンドに集合し、すべての学年の競技・演技を見たり応援したりすることができました。



低学年は初めて全員集合の運動会を経験し、上級生の競技や演技を身を乗り出すようにしながら見入っていました。保護者の皆様から寄せられた感想の中にも「帰ってきて、自分のことだけでなく、他の学年の踊りがかっこよかった等、子どもが話してくれた。」という言葉が多く見られ、きっとそれぞれのおうちで子どもたちが感じた運動会について聞いていただいたのではないかと、全員集合のよさを改めて感じました。来年度こそ、保護者の皆様にも全学年の競技を応援していただけるようになることを願っています。

10月中旬から児童会も後期に入り、新しい本部役員、新しい委員会での活動が始まりました。まず取り組んでいるのが、あいさつ運動です。ボランティア委員会や本部役員がたすきをかけながら、校内を歩き、大きな声であいさつをしています。あいさつを返してシールを集める活動もあり、校舎から大きなあいさつの声が聞こえてきて、さわやかな気分になります。あいさつの声が聞こえない、とご指摘をいただくこともありますが、子どもたち自身が気付き、粘り強く活動を続けて、素敵なあいさつのあふれる学校にしてほしいと思います。

今、2年生の子どもたちが毎日、九九を唱えています。「校長先生、三の段の上り九九を聞いてください。」と並びます。学校中の先生に九九を聞いてもらって、合格を目指しています。何度も粘り強く繰り返すことで九九を覚えていきます。すぐにはできないこともたくさんありますが、粘り強く諦めないでがんばる子どもたちを応援したいものです。

校長 小森昌子

日々の子どもの様子(学校ブログ)を ホームページでお知らせしています。

お知らせ、給食の献立なども
載せています。

ときどきのぞいてみてください。



お子さんを送迎される時のお願い

放課後に学校前の道路にお迎えの車が並ぶことがあります。学校前の道路は交通量が多く、カーブもあるため、駐停車は危険です。どうしても必要な場合は、門の中に入ってください。